

平成28年1月4日市長年頭記者会見

1 新年を迎えて

市長

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今年は、例年になく穏やかな天候の中での年明けとなりました。今年はさる年ということで、この「申」という象形文字は、物事がぐんぐん伸びていくということを示しているという話もあるようですので、平成28年が、そういった年になることを私自身も願っているところです。

昨年を振り返ってみますと、懸案事項であった庁舎の問題も解決に向けて動き始めた年でありましたし、いろいろな市政の諸課題も着実に前進したと想っているところです。昨年の9月30日付で鳥取市版の人口ビジョンと鳥取市創生総合戦略を策定したところですが、国の地方創生の取り組みに呼応すべく、鳥取市として具体的な取り組みを進めていくため、今年スタートする第10次総合計画をしっかりと進めていく、そういった年になると考えています。

ほかにもいろいろな市政の課題があります。東部広域行政管理組合の可燃物処理施設の整備事業についても、昨年、地元の皆さんに御理解をいただいていたところであり、今年もこの事業を具体的に進めていけるように、しっかりと取り組んでまいりたいと考えています。

地方創生の取り組みは、行政だけでなく、産学官金労言のあらゆる分野の皆さんと連携を図りながら進めていくということが国からも言われており、まさに地域が一体となって取り組みを進めていくことが重要であると考えています。

また、昨年は「すごい！鳥取市」のフォトブックも作成しました。いま一度この鳥取の持っている可能性やポテンシャル、魅力をみんなで共有しながら発信して、これらを最大限生かした地方創生の取り組みを進めていきたいと考えています。

私も4年の任期を与えていただき、今年は後半に入るわけで、より具体的に市政の課題解決を図って、着実に取り組みを進めていきたいとの思いを新たにしているところです。引き続き、皆様方の御理解、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。市政記

者室の皆さんの一層の御活躍と御健勝と御多幸を心より祈念を申し上げまして、年頭に当たりましての御挨拶にかえさせていただきます。

今年もどうぞよろしくお願いたします。